

## ASEAN グローバルプログラムに参加して

高橋 太陽  
Taiyo TAKAHASHI  
電子情報通信課程 3年

### 1. はじめに

2023年8月26日から9月1日にかけてベトナムのハノイにおいて約一週間の ASEAN グローバルプログラムに参加した。今回の主な研修は、ビジネスパーソンによるキャリアフォーラム、市内観光、そして、私たち龍谷大学の学生とハノイ工業大学のベトナム人学生で班を組み、ベトナムの交通課題について考え、最終的に協力企業に向けて交通課題を解決するためのプレゼンテーションを行った。今回の研修の概要を表1で、研修の日程を表2に示す。

表1 研修の概要

プログラム名	ASEAN グローバルプログラム
渡航先	ベトナム (ハノイ)
協力企業	WILLER 株式会社
目的	ベトナムの交通課題を解決する

表2 研修の日程

8月26日(土)	日本からベトナムへ移動
8月27日(日)	ビジネスパーソンによるキャリアフォーラム、市内観光
8月28日(月)	協力企業訪問、ベトナム人学生と合流、ミーティング
8月29日(火)	旧市街でアンケート調査
8月30日(水)	ハノイ工業大学内でアンケート調査、プレゼン準備
8月31日(木)	プレゼンテーション
9月1日(金)	ベトナムから日本への移動

### 2. 研修内容

#### 2.1 ビジネスパーソンによるキャリアフォーラム

ビジネスパーソンの方々とのキャリアフォーラムでは、ベトナムの会社へ赴任しているビジネスパーソンの方々にベトナムでの生活、仕事などについて質問した。私は、海外へ赴任することについて、日本との文化の違いにより海外での慣れない生活をすることが、ストレスを感じるものだと思っていた。しかしビジネスパーソンの方々は、ストレスを感じる事が少ないと答えた。特に、食については、ストレスを感じるものだと思っていたが、日本人にも食べやすいものが多く、実際に、私が現地の食べ物を口にして、おいしいと感じるものがあった。私は、今回のビジネスパーソンによるキャリアフォーラムを通じて海外の会社へ移動することを将来の選択肢として考えるきっかけを得ることができた。

#### 2.2 市内観光

市内観光では、戦勝記念博物館、民族記念博物館、文廟に訪問した。戦勝記念博物館では、アメリカ軍の爆撃機の残骸や戦闘機などの展示があった(図1)。他にも、ベトナム戦争にまつわる戦争遺物が展示されており、ベトナム戦争について知ることができた。民族記念博物館では、タイ族やモン族の民族衣装や生活の様子などが再現されていた。また野外展示場では、原住民族の方々の家屋を再現した建物の構造を間近で見ることができた。ベトナム最古の大学があった場所であった文廟では建物の造形や彫刻が日本の歴史的建造物にはないものだった。今回の市内観光でベトナムの歴史、文化などについて深く知ることができた。また、市内観光の移動中市内の交通状況を目にすることがあり、今回の課題に取り組む上で、ベトナムの交通課題の現状を知る良いきっかけとなった(図2)。



図1 戦勝記念博物館



図2 市内の交通状況

### 2.3 アンケート調査

8月29日(火)に旧市街, 8月30日(水)にハノイ工業大学内で主にバイクの利用と, それに伴う環境問題について複数のアンケート調査を行った。まず旧市街では, 班を二つに分けてアンケート調査を行った。アンケートでは, 20~30名ほどの方から意見を得ることができた。しかし, 私個人としては, ベトナム語あるいは英語で話しかけることに自信がなく, アンケート調査に積極的に行動することができなかった。ハノイ工業大学内では, 個人で分かれてアンケート調査を行った。旧市街での反省を

活かし, 事前に言いたいことをベトナム語で紙にまとめたものを用意したり, 翻訳アプリを使って意思疎通をはかった。これにより, 積極的に行動することができた。今回のアンケート調査で私自身の語学力が低いことが改めて実感できた。また, 研修前, 私は, 外国人とコミュニケーションを図ることは, 難しいと思っていたが翻訳アプリやジェスチャーを使用することで意思疎通がはかれることがわかった。これにより, 次外国の人と話す機会では自信をもって話すことができると思う。

### 2.4 プレゼンテーションの準備と発表

プレゼンテーションの準備では, 班内で役割を分担して進めた。アンケート結果をまとめる時, 私たち龍谷大学生が集計を行い, ベトナム語の翻訳は, ベトナム人学生に役割分担するなどして力を合わせた。またプレゼンテーションの内容をまとめる上で, 日本人学生とベトナム人学生双方の意見を班内で話し合っていたと思う。日本企業の方に向けてプレゼンテーションを行うのは, 初めてだったので, 緊張しながら準備と発表を行った。そして, 無事に班で作った提案を発表することができた。今回のプレゼンテーションの機会を通じてチームでアイデアをまとめて発表する経験が身についたと思う。

### 3. おわりに

今回の研修をきっかけにたくさんの知識や経験を得ることができた。また, 自分に足りない力やその認識の甘さを理解できた。私は, 積極性と語学力がなく, 班での活動では, 他のメンバーと比べると自分自身の意見を発する回数が少なく, ベトナム人とのコミュニケーションを図ることに消極的であり, 積極的に行動を起こすことができていなかった。また, 語学力に関しては, まだ, 翻訳アプリなどに頼らないと会話を成立させることができない。なので, この経験を活かして積極性と語学力をこの大学生活で身につけていきたいと思う。